

ビジョンと目標
ジェニファー・ジョーンズ
Jennifer Jones

「自分が望むような社会で暮らしたいのなら、あなたもその社会づくりに携わなければならない」。これは私の一番下の弟の言葉ですが、これは私たちの存在、そして私たちの活動の核心に迫るものです。

今の私たちはロータリーの創設者たちが推進したこと、つまりロータリーの中核的価値観、ロータリーの目的、そして四つのテストに根ざしているはずです。これらは私たちがロータリアンであることの根幹をなす原則です。時代が変わろうとも、この原則はロータリアンにとって神聖な真実であり続けるのです。

私は、ロータリーは戦略計画に焦点を当てることで「より大きなインパクト」をもたらし、あらゆる年齢、性別、文化でロータリーファミリーの「参加者の基盤を広げる」ことで、持続可能な良い変化を生み出していると考えています。

新しい戦略的優先事項を検討するにあたり、近年の歴史の中でも紛れもなく最も重大な時期に、ロータリーの「適応力」が私たちの道しるべになろうとは誰も予想だにしていませんでした。世界は後退しましたが、私たちは進歩しました。

希望の兆しは最も困難な状況から生まれるものです。計量を重視した目標を基軸に、私はこの歴史的な状況を生かし、今日の現実を反映した機会を取り入れ、培い、人びとに伝えていきます。

私は世界的に認められたコミュニケーターとして、社会的チャンネルを通じてロータリーファミリーと直接対話ができる機会を設け、ポリオ根絶や環境の保全、ローターアクトの地位向上、ロータリーの成長といった最も差し迫った問題についての認識を高めていきます。

多様性、公平さ、開放性（DEI）を最優先とし、次に女性会員や40歳以下の会員を増加させるためには、このような会員構成がリーダー陣の構成にも反映される必要があります。どちらの目標でも2桁の成長を目指し、決してロータリーファミリー全体を見失うことがないようにします。

DEIサミットを開催し、会員全体のバランスを保つリーダーシップの機会を作り出すことで、「ロータリーの成長」を約束します。